

第二卷第三十八報目次

一、總 說	三八一
二、大東亞各地	三八二
(一) 大東亞戰況	
比島ノ參戰	
南京政府ノ地方治安強化策	
重慶國民參政會移了	
國共關係	
「ネルソン」ノ歸米	
奉國情勢	
(二) 歐洲戰況	三八六
(三) 獨 逸	三八八
(一) 總力動員措置	
「クロアチア」主席ノ訪獨	
「アイゼンハワー」ノ獨逸國內外人勞働者ニ對スル布告	
(四) 蘇 聯 邦	三九〇
(一) 蘇聯邦及英國ト芬蘭トノ休戰協定締結	
「ケベック」會談ト蘇聯邦	
(二) 芬 蘭	三九四
(三) 芬、芬、芬三國ニ於ケル戰爭犯罪人ノ拘禁	
七、波 蘭	三九五
(一) 日芬外交關係斷絶	
(二) 內閣更迭	
(三) 「聯合國監視委員」ノ入國	
(一) 波蘭「ウクライナ」及白蠟人相互引揚	
(二) 「リトヴィヤ」波蘭間在留民相互引揚	
(三) 「ドニール」政府改選	
八、佛 蘭 西	三九六
(一) 「ドニール」政府改選	
九、白 耳 義	三九六
(一) 政 情	
十、埃 及	三九七
(一) 「アラブ」聯盟會議	
十一、米 國	三九七
(一) 「ローズヴェルト」選舉演說	
(二) 米議會休會	
(三) 米軍部要人ノ「アメリカカンリジョン」大會演說	
(四) 前駐佛大使「ブリット」ノ赤禍論	
(五) 米「シリア」レバノンニ獨立承認	
十二、伯 刺 西 爾	四〇一
(一) 米伯關係	
(二) 「附 録」	
蘇英ト芬蘭トノ休戰協定要項	

一、總 說

敵ノ大機動部隊ヲ以テスル比島空襲ニ對シ、「ラウレル」大統領ハ二十一日全國ニ戒嚴ヲ布キ、二十三
 日米英ニ對シ戰爭狀態ニアル旨宣言セリ。
 歐洲戰局ニ於テハ、各所ニ激戰ヲ見ルモ、大局概ネ安定シ居レリ。
 羅馬尼ノ休戰協定ニ引續キ、芬蘭ノ休戰協定成立セルガ、英米ハ兩國ニ對スル蘇聯ノ支配的地位確立
 ヲ默認スルノ外ナキ如シ。
 米國ノ選舉戰意々酷トナレリ。